

専門研修施設群

■ 施設群の構成および指導医数(指導医は当面、専門医で可とする)

種別	施設名	都道府県コード(2桁)	医療機関コード(7桁)	主な担当領域	指導医数
基幹	滋賀県立精神医療センター	25	0601012	精神科領域	1 名
連携B	滋賀県立総合病院	25	0700475	小児科領域	兼務1 名
					名
■ 施設群全体の指導医数:					1 名

■ 症例数(重複は含まず、実数で記載してください)

症例の分類		過去1年間
1. 小児の心身医学領域に特有の問題		
1)	機能的身体症状(不定愁訴)	42 例
2)	心身症	41 例
3)	周産期の母子保健	77 例
4)	慢性疾患時の包括的ケア(思春期・生活習慣病を含む)	200 例
5)	終末期のケア	10 例
2. 小児の精神及び行動の障害		
1)	器質性精神障害 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	20 例
2)	統合失調症	9 例
3)	気分障害	16 例
4)	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	25 例
5)	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	35 例
6)	人格及び行動の障害	6 例
7)	知的障害(精神遅滞)、心理的発達の障害	238 例
8)-a	小児〈児童〉期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害: 多動性障害、行為障害など	68 例
8)-b	小児〈児童〉期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害: 情緒障害、チック障害など	34 例

3. 多様な背景によって生じる問題		
1)	不登校・ひきこもり	58 例
2)	自傷・自殺	62 例
3)	非行	11 例
4)	児童虐待	64 例

■ 研修管理委員会（具体的な委員名を記載してください）

委員長：研修統括責任者

委員①：基幹施設・連携施設医師（各施設1名以上）

委員②：研修に関わる看護師・心理士・療法士・薬剤師・病院事務職など（2名以上）

	氏名	所属施設	職種	研修における役割
委員長	桐山 正成	精神医療センター	医師	研修統括責任者・指導医
委員①	増井 晃	精神医療センター	医師	
委員①	辻本 哲士	精神保健福祉センター 精神医療センター	医師	
委員①	日指 沢子	精神医療センター	医師	
委員②	井手 祐樹	精神医療センター	看護師	
委員②	徳中 淳子	精神医療センター	看護師	
委員②	中村 亮	精神医療センター	病院 事務職	